

審査の概要 議案10件を原案のとおり可決

予算特別委員会 7/4・7/14
 予算特別委員会分科会 7/5・7/7~11

予算特別委員会では、令和5年度一般会計補正予算をはじめとする議案10件について審査を行いました。委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は、各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。

各分科会の主な審査過程は次のとおりです。

審査のながれ

- 7月4日 (質疑・付託・分科会設置) ※
- 本会議
- 予算特別委員会
- 7月5日 (詳細審査)
- 総務分科会
- 経済建設分科会
- 民生分科会
- 7月7日
- 総務分科会
- 7月10日
- 経済建設分科会
- 7月11日
- 民生分科会
- 7月14日
- 予算特別委員会
- 本会議

※付託：議会の議決を要する事件について議会の議決に先だつて詳しく検討を加えるために、所管の常任委員会、議会運営委員会、または特別委員会に審査を委託すること。

総務分科会

議案3件を審査

主な論点・疑問点等

- 議案第1号 令和5年度函館市一般会計補正予算(総務分科会関係部分)
- 新幹線函館駅乗り入れ検討調査費
 - ・ 調査の目的と内容
 - ・ 調査費の妥当性
 - ・ 進め方とスケジュール
- 看護系大学等設置検討調査費
 - ・ 調査の目的と内容
 - ・ スケジュール

委員間の協議

議案第1号

○ 新幹線函館駅乗り入れ検討調査費
 会派の中でいろいろと意見も出たが、一般会計補正予算という大きなくくりの中で考えたときに、今回で決着がつくのであれば認めたい。
 函館を活性化する起爆剤としたいと思うならば、大いに挑戦すべき課題だと思ふので、プロの業者を選んで説得力のある資料を出してもらうことは当然である。

多くの民意を前提とした今回の調査手法や内容については、最終的な判断をするに耐えうる調査で、妥当だと判断した。

今まで調査をしてこなかったという経過の中で、課題を洗い出すことが今回の調査の目的だと理解した。

予算額は3千773万7千円と高額だが、市民の思いに寄り添った調査の内容だと思ふ。

今後、議論を進めていく上での土台

となる調査なので、市民の納得を得られるのではないかと思ふ。

○ 看護系大学等設置検討調査費

高度で幅広い知識と技術を有する看護師等の確保や進学による若者の市外への流出防止、市外からの流入など最終的には人口減少対策にもつながると思ふので、今回の調査は大きな意義があると考える。

などの理由で賛成。

経済建設分科会

議案4件を審査

主な論点・疑問点等

- 議案第1号 令和5年度函館市一般会計補正予算(経済建設分科会関係部分)
- はこだてエリア企業採用情報発信支援事業費増
- ふるさと納税関係経費増
- EC活用支援事業補助金
- 観光地域づくり法人関係経費
- 天然コンブ資源回復緊急対策事業費
 - ・ 事業の目的
 - ・ 実施に至る背景
 - ・ 事業の効果
 - ・ 今後の見通し

